

AFAS SEQ システム 5つの台帳

1. 5つの台帳とは

AFAS-SEQ システムは、「5つの台帳」に基づきシステムを運営します。この「5つの台帳」とは、「生産者台帳」、「圃場台帳」、「栽培管理台帳」、「出荷台帳」、「環境管理台帳」の5つを指します。これら5つの台帳に必要事項を記録することにより、安全、環境、品質向上のための総合的な農業管理をシステムの的に運営することが可能となります。

2. 各台帳の概要

2.1 生産者台帳

生産者台帳は、生産者が誰か、どこに住み、農業生産を行う上でどのような考え・方針を持っているのかなどを記録する台帳です。
生産者台帳によって、生産者を特定する様々な情報を得ることができます。

2.2 圃場台帳

圃場は農産物の生産現場です。圃場がどのような状態・環境にあるのかを記録したのが、この圃場台帳です。
圃場は、栽培管理の前提であり、農産物の品質ばかりではなく生産技術などにも関係しますので、この台帳はとても参考になります。

2.3 栽培管理台帳

年間の農産物の栽培が、その圃場でどのように行われたかを知ることができるのが栽培管理台帳です。いつ種を蒔き、耕起を行い、除草をし、収穫したかなどを記録する台帳です。
この台帳を見れば、生産行程が簡潔に理解できます。

2.4 出荷台帳

収穫された農産物が、どこに、どのように出荷・貯蔵されたかを知ることができなければ、流通している農産物の生産者やその品質の特定が困難です。
バイヤーや消費者は、この台帳によって他の生産者の農産物が紛れ込んでいるかどうかを判断したり、農産物の品質保持などをチェックすることができます。

2.5 環境管理台帳

農業生産活動は、環境に様々な影響を与えますが、上記の4つの台帳で管理できない環境影響項目を記録するのが、この環境管理台帳です。
上記の4つの台帳と併せてこの台帳に記入することで、環境への負荷を可能な限り減らす工夫ができると同時に、農業生産の効率化を図ることができるようになります。